

旧菓子文化会館等再整備基本構想検討懇話会設置要綱

（目的及び設置）

第1条 旧菓子文化会館及び泉鏡花記念館（以下「施設」という。）の一体的な再整備に関し必要な事項を検討するため、旧菓子文化会館等再整備基本構想検討懇話会（以下「懇話会」という。）を設置する。

（所掌事務）

第2条 懇話会は、次に掲げる事項について検討を行う。

- (1) 施設の現況、立地特性、周辺環境等に関する事項
- (2) 再整備する施設の機能及び役割に関する事項
- (3) 前2号に掲げるもののほか、前条の目的を達成するために必要な事項

（組織）

第3条 懇話会は、委員7人以内で組織する。

- 2 委員は、知識経験を有する者、関係団体を代表する者のうちから、市長が委嘱する。
- 3 委員の任期は、委嘱の日から令和8年3月31日までとする。

（座長）

第4条 懇話会に、座長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 座長は、会務を総理し、懇話会を代表する。
- 3 座長に事故があるときは、座長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

（会議）

第5条 懇話会の会議は、座長が必要に応じて招集し、座長が議長となる。

（関係者の出席）

第6条 座長は、必要があると認めるときは、議事に関係のある者の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。

（守秘義務）

第7条 委員は、懇話会の内容又は職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職務を退いた後も、同様とする。

（庶務）

第8条 懇話会の庶務は、都市政策局企画調整課において処理する。

（雑則）

第9条 この要綱に定めるもののほか、懇話会の運営に関し必要な事項は、座長が懇話会に諮って定める。

附 則

この要綱は、令和8年3月31日限り、その効力を失う。